

令和2年度 第1回芽室町総合教育会議

日 時 令和2年6月22日(月) 16時30分から17時20分まで

場 所 芽室町中央公民館 2階図書資料室

出席者	芽室町長	手島 旭
	教育委員会 教育長	程野 仁
	教育長職務代理者	西村 嘉博
	委員	山口 祥子
	委員	田口 聡明
	委員	鳥本 和宏

(事務局)	学校教育課長	有澤 勝昭
	社会教育課長	日下 勝祐
	学校教育課長補佐	清末 有二
	企画財政課長	石田 哲
	企画財政課企画調整係長	我妻 修一

議事録

1 開会

要綱第4条に基づき、町長が議長になり進行

- ・町としてコロナ対策は、国や道の上乗せではなく、対象外の隙間部分の支援を考えている。
- ・一気にではなく、波のような支援。
- ・総合的パッケージとしてはこれで終わりと考えている。
- ・今後は、国の動向も見ながら支援を考えていく(第2波、第3波への備え、臨時交付金1次補正、2次補正の活用)。
- ・市町村間の競争ではないと考えている。

2 議題

(1)芽室町における新型コロナウイルス感染症に係る主な対応について

企画財政課長から上記説明後、町長(議長)の進行で協議

田口委員	マルシェ、盆踊りが中止となっているが、町民が参加できる代替イベントの検討は？
手島町長	中止の決定が最近の話であり、代替イベントの検討までしていないが、文化スポーツ分野も含め代替検討の余地はある。物販なども考えられる。当初予算は計上のままであるので、今後検討していきたい。
田口委員	中学校の入学式を YouTube で配信したが、好評との声を聴く。今後においても参加できない保護者もいると思うが、配信を継続する考えはあるのか？
程野教育長	今回は入学式への参加制限をした(生徒、保護者)。今後も制限をせざるを得ない時には前向きに考えたい。
鳥本委員	GIGA スクールの取り組みで、学校内への Wi-Fi 整備が行われるが、郊外の光回線整備

にあたって国の助成もあると聞く。上美生小中学校の光回線整備と併せて周辺地域への広がりの可能性もある。JAにおいても動きがあるが、町としての動きはどのようになっているか？

手島町長 農村部の通信環境はずっと課題であった。今回国では、未整備地域の100%整備を強気に推し進めている。国として財政支援もするが、最後のチャンスとも言っている。とは言っても、地元負担も大きいことと、芽室町で600回線の加入が必要と言われている。十勝管内含めて整備に取り組まない市町村はないと聞いている。今後の5G 整備にあっても光回線は必須とのこと。

西村委員 JA からアンケートも来ていたが、子どものいる家庭は必需品と言える。中央から地方へという流れも加速し、絶対に必要な整備だと考える。

手島町長 GIGA スクールは状況が変わってきた。在宅学習は現状の環境では難しい家庭もある。企業誘致の視点からも通信環境は必要不可欠と思っている。

山口委員 公務員、教員のコロナ検査を実施する考えはあるのか？

手島町長 現段階では町としてはする考えはない。国、道の動向も見ながら、今後は簡易検査も含めて必要と考えている。インフルエンザ同様にどこでも検査できる体制が、ワクチン開発と並んで大きな課題と考えている。

西村委員 人との接し方、つながり、生活など、一人一人の行動を考えていかなければならない。密集を避けるため、行動の制限をすることで苦しい部分もある。守るべきは守り、緩和する動きも必要である。

手島町長 道の定めたステップ(月日ごと、6/1、6/19、8/1)は町としてもありがたいと感じている。イベントの収容人員も緩和されたが、何かあったらと弱気になる部分もある。

程野教育長 どんな形ならできるか、自粛から防衛への転換も必要。

西村委員 第2波、第3波も考えられる。クラス20人ならなんとかできるのか、人数をそうするのもあるが、担う人の確保も必要。芽小、芽中以外はできる、一律、横並びではなくてもいいと考える。

手島町長 第2波、第3波が起きた場合でも、これまでの経験もある。全道一律の自粛でなくてもいいと考えている。経済的な問題も大きい。

田口委員 町内で発生した場合のシミュレーションはしているのか？

手島町長 病院も含め、シミュレーションは持っている。それよりも、この状況下での災害の方が脅威である。マニュアルやガイドラインの見直しも必要と考えている。

3 その他
等になし

4 閉会

17:20終了